タナベ経営 経営の見える化研究会チーム

アドバイザー
取締役
仲宗根 政則

リーダー
武政 大貴

コーディネーター
小崎 純

開催要項

第1回	第2回	第3回	第4回
2018年 3/6(火)	2018年 5/10(木)・11(金)	2018年 8/2(木)	2018年 11/22(木)
開催場所：東京	開催場所：岐阜	開催場所：新潟	開催場所：大阪

◎第2回・・・・・・・・・1日目／午後開始　2日目／午前終了
第1・3・4回・・・・・午後開始
※日程・開催場所等は変更になる場合がございます。
予めご了承ください。

ファーストコールカンパニーフォーラム2018
（全国10会場にて2018年6月・7月に開催予定）

ファーストコールカンパニーフォーラムの
詳細はこちらからご覧ください。▶▶▶

ファーストコールカンパニー　検索

参加概要

受講対象　経営者・幹部・見える化の推進リーダーなど

定員　30名様

会費

お1人様（全4回通し）　**180,000円**(税抜)

1回目～2回目（社長）　3回目（経営幹部）　4回目（企画担当）

お申込ご本人様以外の方の受講もOK!

※タナベ経営では、「100年先も一番に選ばれる会社へ挑む」という同じ志を持った経営者や経営幹部の方々が集う場、ファーストコールカンパニーフォーラムを年に一度、全国10会場にて開催。このフォーラムへの参加費も含まれます。

1名様追加料金（同一企業様）

1回	30,000円(税抜)
全4回通し	170,000円（税抜・フォーラム参加費含）

※ 全4回通し以外で複数回ご参加の場合は、別途お問い合わせください

※教材費、懇親会費を含みます。交通費・宿泊費は各自手配・ご負担いただきます。
※お申込期限日（第1回開催の1週間前、同一企業様からの追加お申込の場合は各回開催の1週間前）までの取消につきましては全額返金いたします。
※お申込期限日の翌日からの取消につきましては代理受講をお願いいたします。
代理受講が不可能の場合は下記の通り取消料を申し受けます。ご了承ください。
①お申込期限日の翌日から第1回開催日の前日：会費の40%
（同一企業様からの追加お申込の場合、各回開催日の前日）
②第1回開催日以降：会費の全額
（同一企業様からの追加お申込の場合、各回開催日当日）
※諸般の事情により、お申込をお受けできない場合がございます。予めご了承ください。

お申込方法

【FAXでのお申込】
下記申込書をご送付後、請求書をお送りいたします。
会費の前納をもってお申込とさせていただきます。
※ お手数ですが、このページをコピーし、下記宛にご送付ください。

【インターネットでのお申込】
URL　http://www.tanabekeiei.co.jp
E-mail　tokyo@tanabekeiei.co.jp

株式会社タナベ経営 東京本部　〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング9F　〈TEL〉03-6758-0070　〈FAX〉03-6758-0074

株式会社タナベ経営　東京本部 行

FAX 03-6758-0074

経営の見える化研究会 申込書

貴社名				業種		
				年商		百万円
ご参加者名（1人目）	お役職		ご氏名			
	E-mail					
ご参加者名（2人目）	お役職		ご氏名			
	E-mail					
	参加される回に○印をお付けください。	全回参加	第1回	第2回	第3回	第4回
ご住所	〒　　－		TEL			
			FAX			

【個人情報の取扱いについて】タナベ経営では個人情報の保護に努めております。詳細は弊社ホームページ上に記載の「プライバシーポリシー」をご覧ください。なお、ご記入いただいたお客様の個人情報は、上記のお申込に関する確認・連絡、および弊社発行のメールマガジンや商品・サービスのご案内などをお送りする際に利用させていただきます。

2017.12

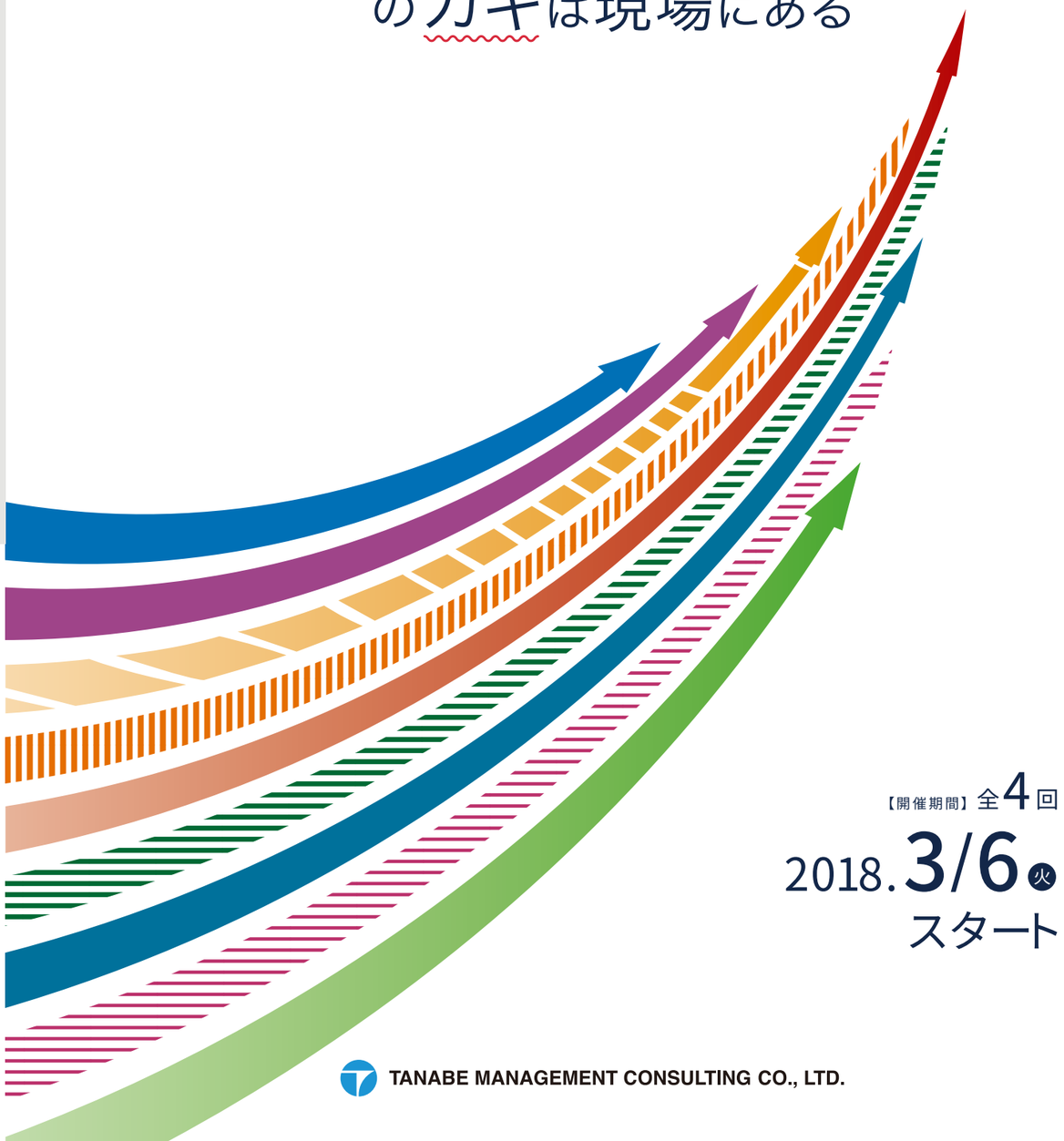
FCC
First Call Company
100年先も一番に選ばれる会社

60TH ANNIVERSARY 100

経営の見える化研究会

生産性向上　業績改善　社風改善　自律型組織　働き方改革

の力ギは現場にある



【開催期間】全4回
2018.3/6(火)
スタート

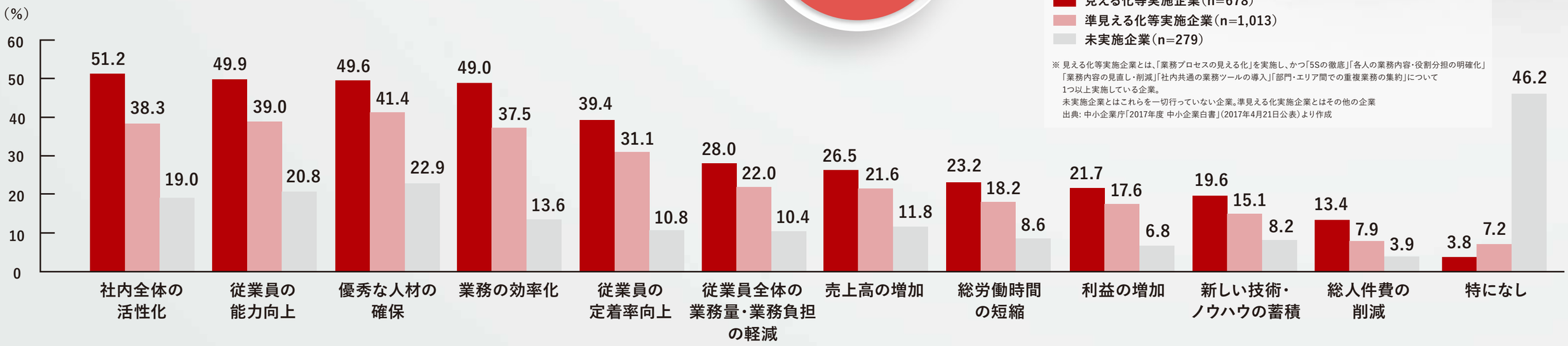
TANABE MANAGEMENT CONSULTING CO., LTD.

『5S・見える化』は、生産性向上につながる生産性向上は、「働き方改革」にもつながる。

生産性向上・実行力向上の手法
5S見える化の事例から学ぶ

経営の見える化研究会

自律型組織を目指して

見える化とは「問題点を顕在化し、課題解決する手法」です。あくまで「手法」であり、「目的」があることが大前提となります。
手法を活用して一人ひとりが考え、行動する「自律型組織」を構築することが、究極の目的となります。
実行力の源泉が自律型組織であり、5S・見える化の実施を通して、生産性の向上・どんな環境にも負けない強い企業体質づくりが可能となります。

見える化等実施状況別に見た、多様な人材の活用により得られた効果および得られると考えられる効果